

刈谷駅 志位和夫演説会—日本共産党を伸ばして自公を少数に 参加者1000人。支持広げて政治を変えよう



減税と賃上げの財源、支払い力、追い詰めた共産党を伸ばさねば

志位和夫議長は、開口一番「刈谷市は始めて。トヨタ関連大企業の労働者がたくさん働いている2008年のリーマンショックの時、大量解雇の葉梨があり、トヨタの専務、常務が党本部に来てくれた。豊田章一郎市の逸話を示し労働者を大切にこそ企業が栄える」と話したことを思い出しますと。

野党共闘17選挙区で奮闘している。日本共産党を伸ばして自公少数に追い込みましょうと訴えました。消費税減税、賃上げの財源、大企業の担税力があることもはっきりした。何としても選挙で勝利し実現させましょうと訴えました。



1,000人の参加者に応える
左から井上さとし比例候補、志位和夫議長、すやま初美選挙区候補

**創立103年
朝鮮・台湾・中国
の植民地解放の
主張した唯一の党**

党創立103年値を期して、当時朝鮮、台湾、中国の植民地解放

医療・介護の崩壊を止め拡充のために、自公が進める「報酬引下げ」を止めるための年々5千億円を国が財政補助を行うこと。介護を守るために1兆円を国が責任を持つことを要求します。

自民・公明・維新は3党合意で医療費4兆円削減、11万床削減、OTC保健外しを進めるとし国民民主も同じと公言しています。

碧南市は2024年10月から18歳までの医療費完全無料化が実現しましたが、薬の保険外しとなればすべて自己負担をなってしまう命を守るために日本共産党の躍進をと、訴えました。

不公平税制を元から正す

減税も賃上げも同時に行うことは、国民に重税を押し付け、大企業や大金持ちに優遇措置、減税を行なう不正を大本から変えるものです。企業団体献金やパーティ券で癒着し、1,000倍返しの見返りを国民の税金で行なう道理も正義もない「金まみれ政治」を大本から変えられるのは、企業献金1円も貰っていない日本共産党を伸ばしてこそです。

医療改悪の4党連合

自民・公明・維新・国民

【病院医療の崩壊カウントダウン】あなたの街の病院はあと何年？日本の病院の約7割が赤字...

～病院医療の崩壊カウントダウン～ あなたの街の病院は後何年？

病院会会長の相澤孝夫がわかりやすく解説します。病院には「値段を自分で決める自由がない」という特殊性があります。郵便はがきやホテル宿泊料も値上げされる中、入院の基本料金は19年間ほぼ据え置き。一方で、医療材料費や人件費は急上昇し、病院の赤字は拡大の一途をたどっています。このままでは地域の医療提供体制が崩壊し、「入院難民」が発生する恐れも。あなたの健康と命を守る病院の危機は、私たち全員の問題です。

志位さんが演説会で紹介したYouTube

病院医療の崩壊カウントダウン】あなたの街の病院はあと何年？

日本の病院の約7割が赤字経営という衝撃の事実をご存知ですか？日本の病院の約7割が赤字経営という衝撃の事実をご存知ですか？日本

の主張を示した唯一の党。と紹介。差別と排外主義は断じて許してはならないと。

21兆円の防衛費止め平和を

トランプ関税、防衛費をGNP3.5%の要求、日本農業市場の解放など「アメリカいいなり」の政治に未来はありません。アメリカいいなりと決別し、話し合いによる平和外交、日本農業の再生で自給率アップなど、日本の将来がかかった参議院選挙です。有権者の良識と冷静な判断で日本共産党を口から口へとひろげてください。未来に生きる若者や子どもたちに、安心の暮らし、平和をしっかりとつなぎましょう。

日本共産党創立103年 歴史に誇りもち参院選躍進を

新しい政治を切り開こう

日本の命運がかかった参院選が激しく戦われるなかで15日、日本共産党は創立103年を迎えました。参院選でも共産党を躍進させ、自民・公明を少数に追い込み、さらに自民党政治にかわる新しい政治を切り開いていく政党間の力関係をつくりだそうではありませんか。

困難に屈しない党

どんな困難にも屈せず、国民の暮らし、民主主義、平和のために闘い抜いた歴史に誇りと確信を持ち、参院選勝利へ勇躍、立ち上がりましょう。

何者も恐れず闘う

日本共産党の103年は、国民の苦難を解決する道を示し、何者も恐れず、闘った歴史に貫かれています。

財源示し減税へ

いま物価高騰、低賃金のもと国民は苦しい暮らしを強いられています。共産党は、消費税廃止をめざし緊急に5%に減税することを柱にその打開策を示しています。多くの野党も消費税減税・廃止をかけるようになりましたが、自民党政治のもと優遇され利益をため込んできた大企業に応分の負担を求めるという財源を明らかにしている党は、共産党だけです。

大企業べったりと闘う党

なぜ大企業を相手に財源を真正面から提起できるのか。その土台には、大企業・財界の横暴と闘い、企業献金をいっさい受け取らず、大企業べったりの政治に立ち向かって闘い続けた共産党の歴史があります。

差別、排外主義と闘う党

いま排外主義、外国人差別の潮流が生まれ、危機の声があがっています。自民党政治がつくりだした生活の困難や不安。

これへの怒りや不満の矛先を外国人に向けるのは解決の道をそらすものであり、政治や社会を良くすることにまったくなりません。

多様性を尊重する社会に

日本共産党は排外主義に断固として立ち向かいます。多様性を尊重する社会を求める市民の皆さんとこの潮流の台頭を許さないために力を合わせてまいります」(田村智子委員長第一声)

植民地支配、侵略戦争に反対した党

共産党の103年はあらゆる差別、排外主義と闘ってきた歴史でもあります。戦前、侵略戦争を続けるために天皇制政府と軍部は、排外主義をあり、国民を軍国主義イデオロギーでしめつけました。このとき過酷な弾圧に屈せず、排外主義に反対し、朝鮮、中国人民と連帯し、植民地支配や侵略戦争に反対して闘った共産党の歴史は、日本の良識と勇気を示すものであり、今日の闘いを励ますものです。

戦争か平和かの大争点

参院選では、戦争か平和かも大きな争点です。いま 戦後最も厳しい安全保障環境」の大合唱のもと大軍拡がすすみ、「日米同盟」絶対の大政翼賛型の政治の様相を呈しています。

日本共産党の躍進は平和の力に

このままでは、アメリカ言いなりに日本が米中軍事対決の「最前線」にされかねません。戦前、戦後を通じて反戦平和を貫き、いま戦争準備に正面から反対し、東アジア平和と提言」など平和外交を提起する共産党の躍進は決定的な平和の力になります。

歴史的岐路のいま

日本共産党の103年の歴史は、この党こそ、国民の期待に応える党であることを示しています。日本の命運がかかった歴史的岐路にあたって参院選で日本共産党を躍進させることを訴えます。

<http://hekinan.jcpweb.net/>
日本共産党碧南市会議員団のホームページをご覧ください。



外国人差別許さない

人間にファーストもセカンドもありません

投票用紙 2枚目

比例は日本共産党と書いてください

日本共産党碧南市議団



市議会議員
山口はるみ
☎42-8940
三度山町 2-70-4



市議会議員
磯貝明彦
☎48-2718
若松町 3-253

大軍拡・大增税許すな

へきなん 19 行動

7月19日(土曜日)

午前11時～12時

ピアゴ碧南東店

碧南市東浦町6-17

(日進小学校南)